

科目	
2011 年度カリキュラム	フィールド・スタディ
2017 年度カリキュラム	APM フィールド・スタディ
申請可能セメスター	3~7 セメスター*詳細は募集要項をご覧ください。
プログラム名	インドネシアの社会起業家 (横山 研治)

1. プログラム名	インドネシアの社会起業家	
2. 担当教員	横山研治	
3. 実習地	インドネシア (ジョグジャカルタ)	
4. 開講年度	2019 年度	
5. 開講時期	夏セッション	
6. 開講言語	日本語 [実習で使用する場合があります] ・英語/日本語	
7. 単位数	2 -セメスターの登録可能単位数の上限に含まれません。	
8. プログラム概要	<p>本プログラムは、社会改革と企業家の精神がどのようにビジネスコンセプトに活かされているかを明らかにしようとする地域密着型のトレーニングである。</p> <p>プログラム参加者は、社会の実態を調査研究し、問題の本質をつかみ、その問題をビジネスの提案や構築によって解決する方法を模索する。</p> <p>今回はインドネシアのジョグジャカルタの Hoshizora Foundation を主な研修場所とする。この Foundation は本学卒業生によって創立された団体で、この地方の教育問題を非営利団体として解決しようとして試みている。社会問題をビジネスモデルによって解決を図る手法として、今回はデザイン思考法を使用する。</p>	
9. プログラムのねらい	<ul style="list-style-type: none"> - 社会問題とビジネスの関係を理解する。 - 問題の歴史的背景、宗教的背景、地理的背景、風土的背景を理解して問題解決を図る方法を身につける。 - 問題の解決方法のひとつとしてデザイン思考を学習し身につける。 	
10. 参加費 (目安)	項目	価格
	交通費 (航空券)	¥129,000
	プログラム費用* (プログラム費に含むもの) ・現地授業料 ・現地バス手配料金 ・文化体験料金	70,000
	合計	¥199,000
*5 名にて算出。(15 名の場合は、¥60,000 程度の見込み。)		

科目	
2011 年度カリキュラム	フィールド・スタディ
2017 年度カリキュラム	APM フィールド・スタディ
申請可能セメスター	3~7 セメスター*詳細は募集要項をご覧ください。
プログラム名	インドネシアの社会起業家 (横山 研治)

	<p>〔費用に含まれないもの〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 食費 ※プログラム中に一部支給される場合もあります。 ➤ ビザ取得費用 (必要な場合) ➤ 海外旅行保険及び J-TAS 費用 (必須) ➤ 日本国内交通費 ➤ 予防接種 (希望者のみ) 																				
11. 履修の目安	学習進捗に関する目安は設けない。ソーシャルビジネスに関心を有することが望ましい。																				
12. 到達目標	<ul style="list-style-type: none"> - ジョグジャカルタ地方の歴史、宗教、風土、地理と現状の問題の関係性が理解できた。 - ビジネスを構築する過程が身についた。 - Hoshizora Foundation の発展過程を学習して、経営問題とその解決方法が理解できた。 																				
13. 授業方法	<p>授業方法は講義、グループディスカッション、フィールドリサーチ、グループプレゼンテーションである。フィールドリサーチではジョグジャカルタ近郊の農村を訪問する。</p> <p><i>[多文化協働学修に関する環境と手法]</i></p> <p>クラスでのグループディスカッションと教室を離れて農村を訪ねるフィールド訪問があり、個人及びグループで取り組む課題と多文化協働学修に必要なグループ発表がある。本プログラムでは、積極的な学びと知識の共有を実践する。</p>																				
14. スケジュール	<p>[事前授業]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>時限</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月22日(水)</td> <td>5</td> <td>プログラム紹介</td> </tr> <tr> <td>6月12日(水)</td> <td>5</td> <td>チーム構築</td> </tr> <tr> <td>7月17日(水)</td> <td>5</td> <td>国情報とフィールドスタディ準備</td> </tr> </tbody> </table> <p>[現地での実習] (訪問先の都合により一部変更される場合があります。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月24日(土)</td> <td>ジョグジャカルタ到着</td> </tr> <tr> <td>8月25日(日)</td> <td>市内視察 - Borobudur Temple - Prambanan Temple</td> </tr> <tr> <td>8月26日(月)</td> <td>-HOSHIZORA Foundation についての説明 -デザイン思考: 導入 / 共感</td> </tr> </tbody> </table>	日程	時限	内容	5月22日(水)	5	プログラム紹介	6月12日(水)	5	チーム構築	7月17日(水)	5	国情報とフィールドスタディ準備	日程	内容	8月24日(土)	ジョグジャカルタ到着	8月25日(日)	市内視察 - Borobudur Temple - Prambanan Temple	8月26日(月)	-HOSHIZORA Foundation についての説明 -デザイン思考: 導入 / 共感
日程	時限	内容																			
5月22日(水)	5	プログラム紹介																			
6月12日(水)	5	チーム構築																			
7月17日(水)	5	国情報とフィールドスタディ準備																			
日程	内容																				
8月24日(土)	ジョグジャカルタ到着																				
8月25日(日)	市内視察 - Borobudur Temple - Prambanan Temple																				
8月26日(月)	-HOSHIZORA Foundation についての説明 -デザイン思考: 導入 / 共感																				

科目	
2011 年度カリキュラム	フィールド・スタディ
2017 年度カリキュラム	APM フィールド・スタディ
申請可能セメスター	3~7 セメスター*詳細は募集要項をご覧ください。
プログラム名	インドネシアの社会起業家 (横山 研治)

	8 月 27 日(火)	-デザイン思考: 問題発見 / 発想力						
	8 月 28 日(水)	-デザイン思考: 解決策の模索 -ワークショップ: Learn and Utilize Canvas						
	8 月 29 日(木)	-ワークショップ: Implementing innovative solution						
	8 月 30 日(金)	【まとめ】 -Personal Journey Mapping* -Odyssey Canvas Writing						
	8 月 31 日(土)	移動日 ジョグカルタ出発						
	9 月 1 日(日)	日本到着(朝)						
	<p>* [HOSHIZORA Foundation からの内容説明]*英語のみ</p> <p><u>A. Design Thinking</u></p> <p>The mission of this program is to make sure that the students learn to solve the environmental challenge with empathy. The process of this program called Human Centered Design Thinking, and these are the processes:</p> <ul style="list-style-type: none"> - Inspiration (conduct interview, research, and observe) - Ideation (brainstorm, create innovative solutions, iterate) - Implementation (implement innovative solutions, prototype, measure and evaluate) <p><u>B. Journey Mapping</u></p> <p>It is a moment when the students do a reflection of heir own journey in this program. A Journey Map allows the students to identify what kind of experience that made them excited, empowered, or otherwise.</p> <p><u>C. Odyssey Plan</u></p> <p>It is a planning canvas created by Bill Burnet a Stanford Professor to help people to map out multiple ways in which your life could unfold. This moment will be perfect for the final exercise so the students can plan their involvement in environmental challenges in the future.</p> <p>[事後授業]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>時限</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9 月 4 日 (水)</td> <td>3-4</td> <td>最終プレゼンテーション</td> </tr> </tbody> </table>			日程	時限	内容	9 月 4 日 (水)	3-4
日程	時限	内容						
9 月 4 日 (水)	3-4	最終プレゼンテーション						

科目	
2011 年度カリキュラム	フィールド・スタディ
2017 年度カリキュラム	APM フィールド・スタディ
申請可能セメスター	3~7 セメスター*詳細は募集要項をご覧ください。
プログラム名	インドネシアの社会起業家 (横山 研治)

15. 成績評価方法	<p>授業参加 25%</p> <p>プレゼンテーション 25%</p> <p>個人レポート 50%</p>
16. 学生への要望事項	<ul style="list-style-type: none"> - グループディスカッションへの積極的参加、新しい経験やライフスタイルに対してオープンであること、責任ある行動、物事を放置しないこと、アレルギー又は定期的に薬を飲む必要があれば教員に知らせること、すべてのフィールドスタディに出席すること、すべてのフィールドトリップと課題を決められた日時までに完了すること - 海外プログラムに参加するためには、出発から帰国までの期間について、大学が指定する海外旅行保険への加入と大学指定の航空券の購入が必要です。詳細については、受講を許可された学生に対して別途に案内します。
17. 教科書	使用しない
18. 参考文献	<p>NHK スペシャル『アジア古都物語 ジョグジャカルター支えあう王と民』NHK 出版 2002</p> <p>駒崎弘樹著『「社会を変える」を仕事にする：社会企業家という生き方』筑摩書房 2011</p> <p>斉藤慎著『社会企業家—社会責任ビジネスの新しい潮流』岩波新書 2015</p>
19. 上記以外	-
20. その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 募集人数: 15 ● 最少実施人数: 5 ● 派遣地域安全情報：レベル 1